

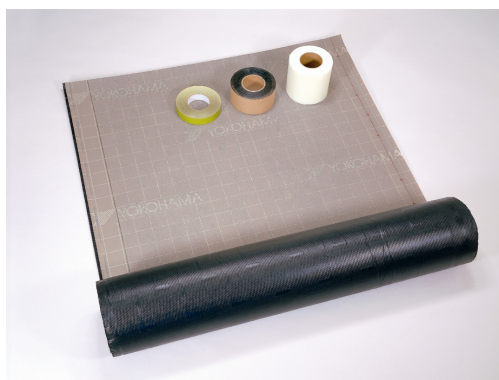
## 「アーバンルーフ UM 工法」で、防水性がさらにアップ 施工が簡単で作業時間を短縮できるウレタン防水材の新工法

横浜ゴム(株)(社長:南雲忠信)は、ビルやマンションなどの防水対策のために、より防水性が高まるウレタン塗膜通気緩衝複合防水工法「アーバンルーフ UM 工法」を開発した。従来工法に比べ施工が容易で作業時間を短縮でき、きれいに仕上がるのも特長。通気緩衝性と防水機能を併せ持つUMシート、シートの継ぎ目に使うジョイントテープなど専用資材の販売を今春から開始する。

防水機能アップのポイントは新開発のUMシート。ウレタン塗膜通気緩衝防水工法では、コンクリートなど下地からの水分蒸発による塗膜のふくれや剥離を防止し、クラック(ひび割れ)による破断を防ぐため、ウレタン防水材を塗布する前に通気緩衝シートを貼る。UMシートは、表層に耐水性のある特殊フィルムを重ね、通気や破断防止機能だけでなく防水性も持たせた。「アーバンルーフ UM 工法」は、このUMシートとウレタン防水材の2層で耐水性を確保するため、高い防水性を発揮できる。

もうひとつの特長は、接着剤を不要にしたこと。従来は下地に接着剤を塗ってからシートを貼り付けていたが、接着剤は塗布量やオープンタイムが気温や下地の種類に左右され、扱いが難しかった。UMシートは裏面に粘着層があり接着剤がいらず、下地にプライマーを塗布するだけですむ。プライマーは接着剤より塗りやすくオープンタイムの管理が容易で、シートを貼る際もしわがよりにくい。その結果、簡単に短時間でシートが貼り付けられるようになった。

さらに、UMシートの両端部を薄く加工して重ね貼りできるようにしている。ふくれやクラックの起きやすいジョイント部の信頼性が増したうえ、シート同士を突き合わせる従来工法よりも貼りやすくなった。重ねても段差が目立たないため、仕上がりもきれいになる。



「アーバンルーフ UM 工法」の専用資材

このリリースに関するお問い合わせ先

横浜ゴム(株) 広報部 担当: 多勢  
TEL: 03-5400-4531 FAX: 03-3432-8430

横浜ゴム株式会社 広報部 広報・IRグループ  
〒105-8685 東京都港区新橋5丁目36番11号 TEL:(03) 5400-4531 FAX:(03) 3432-8430